



平成22年2月25日

各 位

会社名	大成建設株式会社
代表者名	代表取締役社長 山内 隆 司
コード番号	1801
上場取引所	東証・大証・名証各一部
問合せ先	経営企画部長 白 川 浩
電話番号	03-3348-1111（大代表）

中期経営計画の取り組み強化に関するお知らせ

当社は、昨年4月より「中期経営計画（2009～2011年度）」をスタートさせました。厳しい経営環境ではありましたが、計画を着実に実行することで初年度の利益目標は概ね達成できる見通しです。しかしながら、現在の建設市場は当初想定した以上のスピードで需要が減少しており、事業環境は予断を許さない状況が続くものと思われまます。

今般、現行の計画を一部ブラッシュアップし「収益力のアップ」と「財務体質の強化」を最重要の経営課題として取り組むこととしました。同時に取締役および執行役員の人数を減員し、新たな経営執行体制の下、これらに機動的に対応いたします。

また、主要子会社の100%子会社化に目処が立ったことを受け、今後一層グループ内の相乗効果を高め経営を強化してまいります。

建設事業を深耕し、顧客・社会からの高い信頼を獲得するとともに安定した利益を確保すべく、来年度以降の計画達成に向けてグループ全体で邁進して行く所存です。

以上

中期経営計画（2009～2011年度）の取り組み強化

経営課題

「(1) 海外事業の再構築、(2) 入手時リスク管理の徹底、(3) 事業における選択と集中、(4) 生産システムの改善、(5) 財務体質の強化」とする現行の経営課題について、(1) から(4) を貫く喫緊の課題として「収益力のアップ」を取り上げ「財務体質の強化」とともに最重要課題とする。

「収益力のアップ」

1. 海外事業の再構築
 - 現在稼働中のプロジェクトの収益確保・収益向上
 - 新たな収益管理体制の確立
2. 個別プロジェクトのリスク管理の徹底
 - 受注時における与信管理・案件リスク審査の厳格化
 - プロジェクト管理機能の強化
3. 生産性向上・コストダウンによる価格競争力アップ
 - 調達・購買力の更なる強化
 - 人件費を含む固定費の削減
4. 注力分野（海外・エンジニアリング・原子力・環境 等）への経営資源の重点投入と人材育成

「財務体質の強化」

1. 資本効率の向上に向けて資産の流動化の促進
2. 工事資金収支の改善
3. 有利子負債の削減

以上